

授業科目名		担当講師名		対象学年	
疾病と治療 I 呼吸器		加来 利成		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	火曜日	4 限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	呼吸器疾患の症状・病態生理・検査・治療について理解する。				
到達目標	呼吸器疾患の医学的な基礎知識を知る。				
事前学習					

### 授業計画

No.	授 業 内 容
1	呼吸器の構造と機能 症状と病態生理
2	検査と治療・処置
3	疾患の理解 感染症 間質性肺疾患 気道疾患 肺循環疾患
4	疾患の理解 呼吸不全 呼吸調節に関する疾患 肺腫瘍 肺・肺血管の形成異常 胸膜・縦隔・横隔膜の疾患 肺移植 胸部外科
5	まとめ 終講試験
履修上の要件	解剖生理学Ⅱ呼吸器 病気とメカニズム を終了していることが望ましい。
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 専門基礎 病理学 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験 疾病と治療 I 病気とメカニズム・消化器とあわせて1単位とする。
備考	